



富本小新聞

学校通信

令和6年度 No.5

令和6年 7月 15日

村山市立富本小学校

主体的に活動する子どもたちを目指して・・・ 【気づく】【考える】【行動する】を合言葉に!!

今年度は【気づく】【考える】【行動する】を合言葉に、学習や活動、学校行事、学校生活等において、子どもたちが主体的に取り組む姿を目指して取り組んでいます。

子どもたちの日頃の様子から、【気づく】【考える】【行動する】という姿が見られた時には、全校生に紹介するように心がけ、子どもたちの意識を高めていくようにしているところです。子どもたちが何気なく行っている行動でも、誰かのために役立っていることがたくさんあります。そんな姿を見逃さず、価値づけてあげることを大切にしていきたいと思います。

～気づき・考え・行動している子どもたちを紹介します～

6月28日の朝、登校してきた4年生から「昨日、岩野の5・6年生が道路のごみ拾いをして帰ったんだよ。」という報告がありました。実は、前日の朝、登校時に道路にごみが散乱しているのを見つけてとてもがっかりしたと何人かの岩野の子どもたちが話していたのですが、その日の帰り道、道路に散乱しているごみをみんなで拾ってきてきれいにしたのです。この5人の岩野の環境を守ろうとした行動に感心し、何か形にしてあげたいと考え、『善行賞』を贈りました。そして、この出来事を全校生に紹介すると、みんなからも大きな拍手がわき上がりました。



休み時間、図書室に本を読みに来た1年生。ぐちゃぐちゃになっている本棚を見つけて、2人で片付け始めたそうです…

朝、みんなが畑の水やりに行った後の玄関の扉の前に畑の土が落ちているのを見つけた4年生AさんとBさん。2人でほうきで掃いてきれいにしていました。

休み時間、片付けにそのまま置きっぱなしのボールを見つけた4年生Cさん。先生に断って、最後まで片付けをしていました。

「校長先生、手伝いましょうか？」
と、いつも声をかけてくれる〇〇さん。



「一緒にやってもいいですか？」
と、声をかけてお手伝いしてくれる〇〇さん。

気づき・考え・行動する姿が、あちこちで見られるようになってきているのは、とてもうれしいことです。学習や活動、学校行事などでも、子どもたちの「気づき」につながるようななかかわり方を意識して取り組んでいるところです。ご家庭や地域でも、子どもたちの気づき・考え・行動する姿が見られた時には、ぜひ学校にもお知らせいただければと思います。

子どもたちの活動の様子を紹介します【6月】

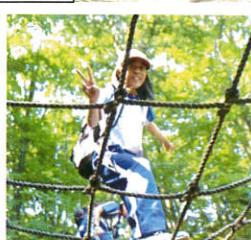
6月20日(木)21日(金)宿泊学習【5・6年】

5・6年生12名は、朝日少年自然の家に宿泊学習に行きました。1泊2日で、野外炊飯や探検など、いろいろな体験活動に挑戦してきました。仲間と声を掛け合い、助け合って乗り越えられることがたくさんあったようです。

<1日目>



もりのたんけん



<2日目>



自然の冒険

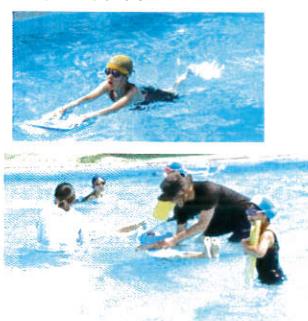


ネイチャーハンカチづくり



6月27日(木)水泳学習開始

今年も大久保小学校さんのプールをお借りして、水泳学習を行っています。天候が心配されますが、19日(金)の水泳記録会を目指して、どの学年も練習をがんばっています。



今年も上久保の石井喜内さんよりきれいな紅花をいただきました。
ありがとうございました。